



関西 3 地域グループ合同例会のご案内

「図書館空間を演出する ～学びをつなげる場所」

日 時 : 2023 年 3 月 25 日 (土) 15:00-16:30

開催形式 : オンライン開催 (講演+ワークショップ)

講 師 : 尼川ゆら氏 (空間コンサルタント)

<https://e-kuukan.net/>

対 象 : 大学図書館に関心のある方 (大図研会員でなくても歓迎)

定 員 : 30 名 (先着順)

参加費 : 無料

申し込み方法・詳細 :

https://docs.google.com/forms/d/1vf5pfJv3pYzGtRrmwenrxtOaybGO3v1pA9w2ZlSmw_c/edit

申込締切 : 2023 年 3 月 21 日 (火)

主 催 : 大学図書館研究会 関西 3 地域グループ (京都・大阪・兵庫)

担 当 : 兵庫地域グループ

[目 次]

関西 3 地域グループ合同例会のご案内「図書館空間を演出する～学びをつなげる場所」	…	1
グループ委員 挨拶	…	2
会費ご納入のお願い	…	6

○ ご意見・ご要望、投稿は下記、電子メールまたは URL へお寄せください。

電子メール : kyoto@daitoken.com (大学図書館研究会京都地域グループ)

URL : <http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm>

グループ運営委員 挨拶

2022/2023 年度グループ委員を務めます 9 名よりご挨拶させていただきます。

今年度もより一層京都地域グループ盛り上げ、会員の皆さまのお役に立つような情報提供を行っていきたいと思います。これからも大学図書館研究会京都地域グループをどうぞよろしく願いいたします。

● 研究企画 / 広報・デザイン (安東 正玄)

昨年度に引き続き研究企画担当と新たに広報・デザインを担当させていただきます。別に流行に敏感ではないのですが、昨年の 5 月にはコロナに、今年の 1 月中頃にインフルに感染し、ひとまず流行には乗ってしまいました(どちらも症状は似ているのでお気を付けください)。

大図研の魅力は何と言っても、正しい意味で流行に敏感な人が多くいる事と自分が所属している大学以外の多くの仲間と図書館について語り合えることです。自身の大学組織の中では、できることは限られています。いろんな可能性を求めて、大図研で一緒に学びませんか。

特に、こんな企画・あんな企画したい・興味があるという方がいましたら、大図研京都の扉をたたいてください。いつでもその企画が実現できるよう大図研京都のメンバーが支援します。

あんど う せいげん (立命館大学)

● 組織・財務 / グループ報編集 (内田 栞)

昨年度に引き続き、グループ委員を務めさせていただきます。

2021/2022 年度中に家族が増え、現在 2 人子育て奮闘中です。仕事では主に収書・目録(遡及入力)を担当しております。先日 4 歳の息子に「だいがくでなにしているの？」と聞かれたので、「本さんとお話して、お名前やお誕生日や身長をお帳面に書いているのよ」と答えてみました。いかがでしょうか。

本当はこれに加えて、「お帳面に書いたら、世界中の人に本さんのお名前がわかるようになって、たくさんの人とお友達になれるかもしれないのよ」と言いたかったですが、息子があまり分かっていない様子でしたので、やめました。必要な人に見つかりますように、そう願いながら、古い本と向き合う日々です。

京都地域グループの活動が少しでも円滑にまわるよう、努めてまいります。今年度も何卒よろしく願いいたします。

うちだ しおり (京都大学附属図書館)

● グループ報編集 / 「大学の図書館」編集 (坂本 拓)

昨年度に引き続き「大学の図書館」編集と、久しぶりにグループ報編集を担当いたします。「大学の図書館」編集担当は16年目に突入となります。他の地域グループが企画された特集で、大変読み応えのある面白いものも多く、京都も負けられないように今年も魅力的な特集を組みたいと思います。つきましては、グループ会員の皆様で「このような特集を読みたい！」というご希望がもしあれば、運営委員会までお気軽にご連絡ください。

3年間、大阪の図書館で勤務していましたが、今年の春は京都に戻れそうなので、また京都でみなさんにお会いできると幸いです。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

さかもと たく (国立民族学博物館図書室)

● グループ代表 / グループ報編集 / WebサイトとML / 組織・財務 (長坂 和茂)

昨年度(2021/07-2022/06)は、依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、ロシアによるウクライナ侵攻という大きな事件が発生した年になりました。未来の世界史の教科書には2022年のことが記載されているのかもしれませんが。

また、それに付随して発生したエネルギー資源の高騰は図書館という組織が多量のエネルギーを消費しながら活動していることを改めて実感させられました。今後、持続可能な発展が課題となる中では、図書館のエネルギー使用のあり方も、持続可能なものである必要があるのかもしれませんが。一部公共図書館では、広義のZEBへの対応を謳って新築あるいは改修した事例がありましたが、大学図書館では私はその事例を知りません。もしご存じの方がいたら、教えていただきたいと思います。

くわえて、取書やILLといった業務は物流というインフラに支えられていますので、2024年に自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限が制限されることによるいわゆる「2024年問題」による影響を受けることが予測されます。これらの業務がトラックドライバーの過重労働によって維持されていたこともまた、実感する 때가近づいているのでしょう。

時代が移り変わるのに合わせて大図研京都地域グループも、運営を持続可能なものにするべく様々な活動を変化させているところです。会員の皆様にもご理解、ご協力を賜りたく存じます。

今年1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

ながさか かずしげ (京都大学法学部図書室)

● 副グループ代表 / 組織・財務 (野間口 真裕)

昨今年度も副グループ代表として引継ぎを含め一年務めさせていただくこととなりました。京都地域 G は今年度もオンラインを活用しながら、地域的な結びつき、活動をどのようにしていくか考えていくことになりそうです。

大学は、図書館は、どのように変わっていくのでしょうか。様々なテーマで会員相互の交流を深めていくとともに、新たな仲間を増やしていく一助になるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

のまぐち まさひろ (京都大学附属図書館)

● Twitter (原 健治)

昨年度から引き続き、Twitter の広報を担当いたします。

図書館を離れて学部事務室におりますと、他大学との交流が希薄となり寂しい思いをいたします。

とはいうものの教員に対する研究リソースの提供は、予算の兼ね合いと書架スペースの狭隘化により、難しい舵取りとなることを感じずにはられません。

大図研の活動を通じて、各大学での業務がそれぞれのステークホルダーにどのようにアピールできるかの検討のサポートになればと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

はら けんじ (同志社大学 文学部・文学研究科事務室、歴史資料館事務室)

● メールマガジン / Web サイトと ML (山上 朋宏)

昨年度のメールマガジンに加え、今年度は Web サイトも担当させていただきます。どちらも広報の仕事であり、会員の皆様に迅速な情報提供ができるように努めてまいります。

オフラインで開催するイベントも増えてきましたが、オンラインやハイブリッドでの開催も行われておりますので、昨年度に引き続き、関西圏以外のイベントの情報提供についても努めてまいります。

1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

やまがみ ともひろ (京都大学医学図書館)

● メールマガジン (山下 ユミ)

今年度もメールマガジンを担当させていただきます。

毎月のイベント案内のために情報を収集しておりますが、この数年でオンラインイベントが増えたことにより、全国各地の催しについて皆様にお知らせするようになりました。

ぜひ情報収集、自己研鑽にお役立てください。

どうぞよろしく願いいたします。

やました ゆみ (京都府立図書館)

● 広報・デザイン / 「大学の図書館」編集 (若狭 あや)

昨年度から引き続き、「大学の図書館」編集、広報・デザインを担当いたします。

ここ数年電子リソースと向き合う環境におりまして、多くの情報を必死に咀嚼する日々です。

情報収集に努め、得た情報を皆様に還元できるように努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

わかさ あや (京都大学附属図書館)

◇ 会費ご納入のお願い ◇

会員みなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

2016/2017年度(2016年7月～2017年6月)より、大学図書館研究会会費は、すべての会員の皆さまに、直接大学図書館研究会事務局へご納入いただくこととなりました。

一括徴収方式に移行いたしましたが、京都地域グループは年度継続の前に会費をご納入いただく前納があまり進んでいない状況でございます。ワンデイセミナーやグループ報は京都地域グループ費により開催・発行させていただいております。ご多忙のところ大変恐縮ですが、会費のご納入のほどよろしく願いたします。

会費は、¥7,000(大図研会費：¥5,000+京都地域グループ費：¥2,000)/年度です。

【振込先】

郵便局 00190-2-79769 大学図書館研究会

■銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900 ■店番 019
■預金種目 当座 ■店名 〇一九(ゼロイチキュー店) ■口座番号 0079769

ご不明な点は大学図書館研究会事務局(会費担当)(kaihi@daitoken.com)までご連絡ください。

※ 学生会員制度(試行)として、学生の方には特典をお渡ししております。

詳細は京都地域グループ Web サイトの「学生会員制度の試行について」をご覧ください。